



## 株式会社パスコ

2021年3月期第2四半期決算説明会

2020年11月10日

## イベント概要

---

[企業名]	株式会社パスコ
[企業 ID]	9232
[イベント言語]	JPN
[イベント種類]	決算説明会
[イベント名]	2021 年 3 月期第 2 四半期決算説明会
[決算期]	2020 年度 第 2 四半期
[日程]	2020 年 11 月 10 日
[ページ数]	33
[時間]	11:00 – 11:27 (合計：27 分、登壇：26 分、質疑応答：1 分)
[開催場所]	103-0026 東京都中央区日本橋兜町 3-3 兜町平和ビル 2 階 第 2 セミナールーム (日本証券アナリスト協会主催)
[会場面積]	145 m <sup>2</sup>
[出席人数]	40 名
[登壇者]	2 名 代表取締役社長 島村 秀樹 (以下、島村) 取締役 (財務・IR 担当) 日根 清 (以下、日根)

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## 登壇

---

**司会：**それでは定刻となりましたので、ただ今から、株式会社パスコ様の 2021 年 3 月期第 2 四半期決算説明会を開催いたします。

本日は、まず最初にパスコ様の会社紹介動画をご覧ください。それでは、どうぞよろしくお願いいたします。

**映像：**パスコは「地球をはかり、未来を創る」を経営ビジョンに掲げ、人と自然が共生した未来社会の構築に努めています。社会の課題解決を目指す、当社の三つの優位性をご紹介します。

リモートセンシングとオンサイトセンシング、この二つの視点からあらゆる事象を捉え、分析、解析する技術を融合して、社会の課題解決に取り組んでいます。

リモートセンシング、遠隔の視点は、人工衛星、航空機、ドローン、計測車両、船舶などの多彩なプラットフォームに最先端のセンサーを搭載して地上の様子を捉え、オンサイトセンシング、近接の視点は、道路、自然災害、海洋、森林、河川、都市開発、上下水道、トンネルなどの現場に身を置き、実態を見て、聞いて、触ることによって社会の現状を捉えています。

そして、国土の管理や保全、災害、環境対策、インフラの維持・管理、行政業務の効率化、生産性の向上や物流の効率化など、あらゆる社会の課題に対して三つの優位性を融合した、パスコ独自の技術で解決に取り組んでいます。

**司会：**続いて、本日お迎えしております、パスコ様のお二方をご紹介します。代表取締役社長、島村秀樹様。取締役、日根清様。

本日は、ただ今ご紹介申し上げましたお二方からご説明をいただきます。ご説明いただいた後、質疑応答の時間を取らせていただきます。

それでは、どうぞよろしくお願いいたします。

**島村：**今ご紹介いただきました、社長の島村でございます。本日は、弊社パスコの決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。当第 2 四半期までの事業活動と決算の状況について説明をいたします。

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com



# プログラム

## 【1】 会社概要と中期経営計画

## 【2】 連結決算の概要

- ・決算概要
- ・部門別事業概要と決算の状況

## 【3】 事業活動のTOPICS

## 【4】 方針と業績予想

本日のプログラムは、ここに示したとおりでございます。

最初に、パスコの会社概要と中期経営計画の概要を私からご説明させていただきます。

その次に、当期の連結決算の概要については、担当取締役の日根よりご説明させていただきます。

その後、事業活動の TOPICS と当期の方針と業績予想に関しては、私からご説明させていただきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 会社概要

会社名	株式会社バスコ
代表者	代表取締役社長 島村 秀樹
株式上場	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード：9232)
事業内容	人工衛星、航空機、車両などを使って国内外の空間情報を収集 社会の課題解決の目的に合わせて加工・処理・解析を施し、 さらに必要な情報を付加した空間情報サービスを提供
連結売上高	541億円 (2020年3月期)
グループ従業員数	連結：2,677名、単体：2,148名 (2020年3月末現在)
本社	東京都目黒区東山1-1-2
創業	1953年10月27日 (設立1949年7月15日)
主な株主	セコム株式会社

© PASCO CORPORATION

6 

それでは、会社概要と中期経営計画を説明いたします。まず、会社の概要です。

当社は1953年10月に創業いたしました。人工衛星や航空機、車両やドローンを使って収集した空間情報を解析することで、社会の課題解決に向けたサービスを創出し提供することを主な事業として展開してまいりました。

国内外のグループ会社を合わせた連結の従業員数は、ここに示している2,677名となっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



1999年8月 セコムグループ 入り

信頼される安心を、社会へ。



© PASCO CORPORATION

7 PASCO

また、1999年8月にはセコムグループの一員となり、地理空間情報サービス事業を担い、安心して安全な社会システム産業の構築をともに目指しております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



# パスコグループ中期経営計画 2018-2022

## 持続的な企業成長に向けた利益体質への変革

### 〈目標〉

**2022年度 グループ連結営業利益額を倍増**  
(2017年度のグループ連結営業利益額20億円から40億円に)

### 〈方針〉

#### データ流通社会の到来に向けた事業戦略の転換

空間情報の可視化・分析・流通を中心とした新たなサービスモデルへの事業シフト  
継続契約型ビジネスと業務請負型ビジネスとの両輪による事業展開

#### 新たな空間情報の活用を見据えた将来への投資

AI、IoT、ロボティクス、ブロックチェーン等の  
次世代ツールの導入による自動化、高度化の実現

ここで、2018年に策定した中期経営計画の概要についてご説明いたします。

「持続的な企業成長に向けた利益体質への変革」を掲げ、目標を5年間で連結営業利益額を倍増させることを定めています。つまり、計画の策定年度20億円だった営業利益を、計画の最終年度、2022年度には40億円にまで引き上げることを目標としております。

この目標の達成のために定めた方針は、ここにあります以下の2点でございます。

一つ目は、データ流通社会の到来に向けた事業戦略の転換でございます。そして二つ目は、新たな空間情報の活用を見据えた将来への投資でございます。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

2021年3月期 〈3つの方針〉

## 「中期経営計画」達成に向けた中間年

### 1 事業戦略の **形成**

セコムとの共想  
衛星活用事業戦略の創出  
未来（AI、イノベーション）人材の育成

### 2 既存事業の **深化**

受注戦略による  
既存事業の拡大と利益率向上

### 3 IoT基盤の **強化**

IoT時代の  
管理プロセスの省力化と  
サイバーセキュリティの強化

© PASCO CORPORATION

9

PASCO

中期経営計画の中間年となる今期は、次の三つの方針を定めております。

一つ目は事業戦略の形成。二つ目は既存事業の深化。三つ目はIoT基盤の強化でございます。

これらの確実な実践により、引き続き「持続的な企業成長に向けた利益体質への変革」に取り組んでおります。

それでは、当期の連結決算の概要を担当取締役の日根よりご説明させていただきます。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 連結決算の概要

(単位：百万円、百万円未満は四捨五入)

	前期 2020年3月期 第2四半期累計期間	当期 2021年3月期 第2四半期累計期間	増減	
売上高	23,042	22,969	-72	米国子会社の連結除外による売上減 コロナの影響による国内民間部門の売上減
売上原価	18,117 (78.6%)	17,700 (77.1%)	-416	
売上総利益	4,924 (21.4%)	5,268 (22.9%)	343	豊富な受注残を背景に生産活動の平準化、 生産工程の自動化・省力化の取り組み効果 海外大型プロジェクトの完了に伴う利益増
販売費及び 一般管理費	5,055	4,708	-347	リモート環境下での 管理業務、宣伝・販売活動の取り組み成果
営業損益	-131	560	691	売上原価率の低減と 販売費及び一般管理費の低減による効果
経常損益	-217	492	710	
親会社株主に帰属する 四半期純損益	692	249	-443	前期の米国子会社の連結除外時の 特別利益の反動減

© PASCO CORPORATION

11

PASCO

日根：財務担当の日根でございます。私から当第2四半期の連結決算数値について説明をさせていただきます。

売上高は、前期比7,200万円減収の229億6,900万円。

営業利益は、前期1億3,100万円の赤字に対し、当期は5億6,000万円の黒字。

経常利益は、前期2億1,700万円の赤字に対し、当期は4億9,200万円の黒字。

四半期純利益は、前期比4億4,300万円減益の2億4,900万円となっております。

以上のとおり、前期数値との比較において増減がでこぼこして分かりづらくなっておりますが、これは前期の上期に米国子会社の株式売却を実行しております。この際に生じた一時的な損益や前期上期までの期間損益を計上しているためでございます。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## (参考) 米国子会社を除く前期影響

(単位：百万円、百万円未満は四捨五入)

	前期 2020年3月期 第2四半期累計期間	当期 2021年3月期 第2四半期累計期間	増減	
売上高	21,927	22,969	1,041	航空レーザーによる測量業務増に伴う売上増 海外大型プロジェクトの完了に伴う売上増
売上原価	17,431 (79.5%)	17,700 (77.1%)	269	
売上総利益	4,495 (20.5%)	5,268 (22.9%)	772	豊富な受注残を背景に生産活動の平準化、 生産工程の自動化・省力化の取り組み効果 海外大型プロジェクトの完了に伴う利益増
販売費及び 一般管理費	4,800	4,708	-92	リモート環境下での 管理業務、宣伝・販売活動の取り組み成果
営業損益	-304	560	864	売上原価率の低減と 販売費及び一般管理費の低減による効果
経常損益	-391	492	884	
親会社株主に帰属する 四半期純損益	-400	249	650	前期に固定資産の売却方針決定に伴う 減損損失など特別損失の反動減

© PASCO CORPORATION

12

PASCO

参考情報として、これらの影響額を除いた比較表を用意させていただきましたので、こちらをご覧ください。

米国子会社の株式売却の影響以外では、新型コロナ禍においても堅調である公共部門などの売上高、期首受注残高が豊富であったこともあり、より一層の生産活動の平準化を図れたこと。また、生産工程の自動化・省力化の取り組みを促進してきたことなどから利益の改善につながっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

**SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 部門別 決算概要

(単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2021年3月期第2四半期連結累計期間				受注残高	
	受注高	前年同期比	売上高	前年同期比	残高	前年同期比
<b>国内部門</b>	37,835	-2.2%	21,573	+3.3%	37,830	+3.2%
(公共)	35,139	+0.3%	18,882	+5.2%	31,546	+3.1%
(民間)	2,695	-26.2%	2,691	-8.2%	6,284	+3.7%
<b>海外部門</b>	844	-69.0%	1,395	-35.4%	957	-44.1%
<b>合計</b>	38,680	-6.6%	22,969	-0.3%	38,787	+1.1%

© PASCO CORPORATION

13

PASCO

次に、部門別の受注高、売上高について説明させていただきます。

ご覧の表の左2列が受注高を記載しております。一番下の合計で6.6%減、約27億円の減少となっております。

主な要因としましては、売上高同様に前期上期には米国子会社の実績として約17億円が計上されています。また、新型コロナ禍において、民間部門が26.2%減、約10億円弱の減少となったことによるものです。

一方、右の2列が受注残高を記載しております。ご覧のとおり、一番下の合計で見ると前期比1.1%増と、現時点で前年9月末を上回る受注残高になっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

 **SCRIPTS**  
 Asia's Meetings, Globally

## 部門別事業概要と決算の状況



### 国内公共部門

#### 行政機関を顧客とする空間情報事業

- 行政業務の効率化支援
- 固定資産税評価関連業務
- 道路、上下水道などのインフラ維持管理業務
- 都市計画・防災計画の策定業務
- 住民サービスの向上と地方財政の健全化支援など

### 国内民間部門

#### 民間企業を顧客とする空間情報事業

- 物流の効率化支援
- 企業の自然災害対策支援、BCP策定支援
- 出店計画や商圏分析などのエリアマーケティング支援
- 営業行為の効率化支援など

### 海外部門

#### 世界で展開する空間情報事業

- 国土空間データ基盤整備（航空撮影、地図整備等）
- 環境保全・災害対策
- 道路維持管理
- 海外子会社における測量・GIS関連事業など

では、部門別の状況についてご説明させていただきます。

当社では、国内の公共、民間および海外の三つの部門に分けて開示しております。

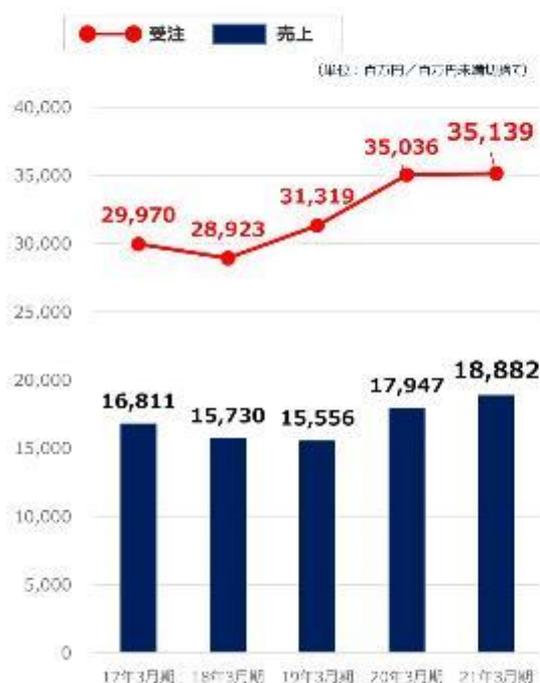
まず最初に、売上の約83%を占める国内公共部門は、国や地方公共団体のお客様を対象に、各種法令に基づく行政業務を支援しています。

年度ごとの法改正や新たな方針により予算配分が変わる影響を受けるものの、行政業務の多くは空間情報技術を必要としているため安定的な事業領域となっております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 国内公共部門



受注高	35,139百万円	(0.3%増)
売上高	18,882百万円	(5.2%増)

- 1 国土強靱化（河川・ダム・砂防分野など）に向けた3次元計測事業が好調
- 2 公共インフラ（道路など）の老朽化対策の調査・計画業務が好調
- 3 固定資産税評価関連業務が継続的業務として安定を維持

© PASCO CORPORATION

15

PASCO

まず、国内公共部門の状況をご説明いたします。

期首、コロナの影響が懸念されましたが、結果的には大きな影響を受けることなく堅調に推移をさせることができました。

- 1、国土強靱化3カ年計画の最終年度となる当期は、前期に引き続き自然災害リスクの評価、対策に関連する業務が好調に推移いたしました。
- 2、恒久的な社会の課題となっている公共インフラの老朽化対策においては、道路を中心に現況調査と調査結果に基づく対策関連の業務が好調でした。
- 3、毎年安定的に発生する固定資産税の評価関連業務も堅調に推移しています。

その結果、受注高は351億3,900万円。売上高は188億8,200万円となりました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

**SCRIPTS**  
 Asia's Meetings, Globally

## 部門別事業概要と決算の状況



### 国内公共部門

行政機関を顧客とする空間情報事業

- 行政業務の効率化支援
- 固定資産税評価関連業務
- 道路、上下水道などのインフラ維持管理業務
- 都市計画・防災計画の策定業務
- 住民サービスの向上と地方財政の健全化支援など

### 海外部門

世界で展開する空間情報事業

- 国土空間データ基盤整備（航空撮影、地図整備等）
- 環境保全・災害対策
- 道路維持管理
- 海外子会社における測量・GIS関連事業など

### 国内民間部門

民間企業を顧客とする空間情報事業

- 物流の効率化支援
- 企業の自然災害対策支援、BCP策定支援
- 出店計画や商圏分析などのエリアマーケティング支援
- 営業行為の効率化支援など

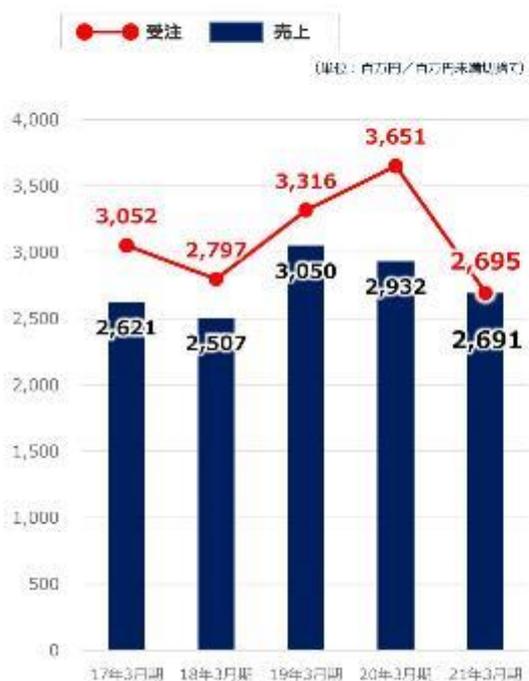
続きまして、売上の約11%を占める国内民間部門は、民間企業をお客様として業務の効率化や生産性の向上、市場分析、営業支援などのサービスを提供しております。

地図情報や位置情報の活用は、物流、小売業、サービス業、不動産、通信、自動車、金融など、業界を問わずニーズがあります。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 国内民間部門



受注高	2,695百万円	(26.2%減)
売上高	2,691百万円	(8.2%減)

1 コロナの影響を受ける民間企業向け事業が低迷（製造業、運輸業など）

2 物流サービスの充実を図るも、コロナの影響を受ける業種で伸び悩み

3 期間契約型の情報サービスで受注に比べ売上の減少幅を軽減

国内民間部門の状況をご説明いたします。

当期は、コロナ禍における経済活動の停滞の影響を大きく受けています。

物流向けサービスの充実を図っておりますが、特に製造業や運輸業への影響が当社業績にも表れています。

一方、中期経営計画にもうたっております期間契約型サービスへの転換の下支えによって売上の減少幅を最小化できました。

その結果、受注高は前期比 26.2%減の 26 億 9,500 万円に対し、売上高は前期比 8.2%減の 26 億 9,100 万円となりました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 部門別事業概要と決算の状況



売上構成比：2020年3月期の実績より

### 海外部門

#### 世界で展開する空間情報事業

- 国土空間データ基盤整備（航空撮影、地図整備等）
- 環境保全・災害対策
- 道路維持管理
- 海外子会社における測量・GIS関連事業など

### 国内公共部門

#### 行政機関を顧客とする空間情報事業

- 行政業務の効率化支援
- 固定資産税評価関連業務
- 道路、上下水道などのインフラ維持管理業務
- 都市計画・防災計画の策定業務
- 住民サービスの向上と地方財政の健全化支援など

### 国内民間部門

#### 民間企業を顧客とする空間情報事業

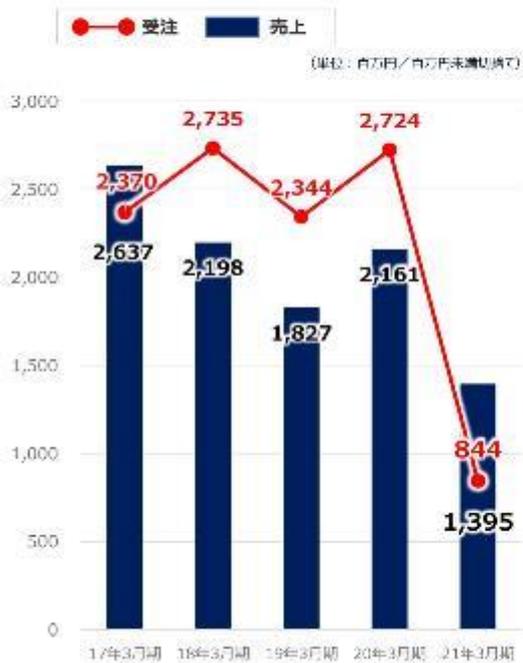
- 物流の効率化支援
- 企業の自然災害対策支援、BCP策定支援
- 出店計画や商圏分析などのエリアマーケティング支援
- 営業行為の効率化支援など

続きまして、売上の約5%を占める海外部門は、主に JICA の開発途上国向けの業務と海外子会社の売上で構成しております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## 海外部門



受注高	844百万円	(69.0%減)
売上高	1,395百万円	(35.4%減)

- 1 米国子会社の連結除外による受注・売上の大幅減
- 2 コロナの影響により開発途上国支援事業が停滞
- 3 コロナの影響によりASEAN諸国の子会社事業が停滞

© PASCO CORPORATION

19

PASCO

海外部門の状況をご説明いたします。

前期までの取り組みにより、海外子会社の事業の最適化は完了しております。その活動の中で連結除外になった北米の子会社の影響による受注売上の減少が発生しています。

また、開発途上国支援事業、ASEAN 諸国に所在する子会社の事業活用においては、コロナの影響を大きく受けております。

その結果、受注高は、前期比 69.0%減の 8 億 4,400 万円。売上高は、前期比 35.4%減の 13 億 9,500 万円となりました。

以上が、2021 年 3 月期第 2 四半期の事業活動と決算の状況になります。

この後、島村より主な事業活動について説明させていただきます。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

**SCRIPTS**  
 Asia's Meetings, Globally

## 新たな社会様式への対応

コロナ渦における新たな社会様式に対応した生産体制と営業強化

### リモート環境での生産体制の構築と Webセミナーとホームページの活用を推進

#### 生産体制

- 在宅勤務（オンライン業務）比率のアップ
- 生産体制の構築とセキュリティ強化

#### Webセミナー

- 上半期20回開催、延べ1,500名が参加
- 官民向けに多用なテーマで開催

#### ホームページ活用

- インタビュー形式の動画配信を強化
- バーチャル展示会を開催

© PASCO CORPORATION

21

PASCO

島村：それでは、私から当期の主な事業活動の内容について説明させていただきます。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴いまして、さまざまな影響を受け経済活動が低迷しております。

当社ではリモート環境での事業継続を前提として体制・環境整備を加速するほか、営業活動の新たなスタイルを実践し、事業の継続と将来に向けた事業拡大に取り組んでおります。

一つ目の生産体制では、非常事態宣言解除後もリモート環境での勤務比率を維持するほか、リモート環境による生産体制の構築と情報セキュリティの強化を図っております。

二つ目は、お客様に製品、サービスをご紹介する機会として、従来は対面式のセミナーを開いておりましたが、いち早くWebセミナーの拡充を図ってまいりました。

そして三つ目は、リアルな展示会を中止する中で、ホームページを活用したバーチャル展示会を常時開催し、お客様との接触機会を確保することを行ってきました。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 国土強靱化対策

最先端の3次元計測技術で様々な自然災害リスクを評価

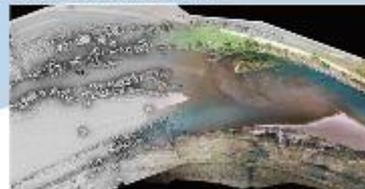
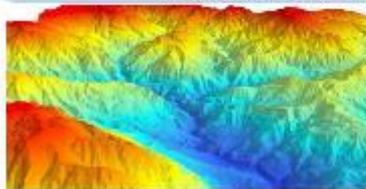


危険性判定や影響評価などに活用し強靱化を図る



地形の高精度な3次元計測を実施

山間部の3次元計測



河川の3次元計測

© PASCO CORPORATION

22

PASCO

続いて、国土強靱化対策です。

3カ年計画の最終年となる当期は、前期に引き続き自然災害リスクの評価・対策に関連する業務が好調に推移いたしました。

航空機、ドローン、専用車両など最新の技術を導入し、実業務でその性能を発揮させるなど精力的に取り組んでまいりました。

気候変動に伴い激甚化する自然災害への対策として、特に水害対策に大きな予算が割かれております。これは、ダム、河川、砂防を対象に、航空レーザー測量により高精度な3次元の地形データを収集し、そのデータをもとに危険性の判定やリスクの影響範囲を評価する業務でございます。

左下の画像は、山間部の3次元計測を行った結果でございます。樹木の下での精密な3次元地形を捉えております。

また右下の画像は、河川周辺の3次元計測の結果でございます。航空機やドローンに搭載した特殊なレーザーによって水を透過して川底の3次元地形を捉えております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

# インフラ老朽化対策

恒久的な公共インフラの老朽化対策のための路面性状調査・3次元計測

## 公共インフラの長寿命化計画の策定を支援



© PASCO CORPORATION

23

PASCO

もう一つが、インフラの老朽化対策でございます。

左上の図に示すように、道路面の傷み具合を検査する熱赤外センサーや、3次元計測技術などを利用した道路をはじめとする公共インフラの中長期修繕計画を策定し、長寿命化を図っております。

右の図は、3次元の仮想空間上で公共インフラの劣化状況や修繕計画を一元的に管理する統合的なインフラマネジメントの目指す姿を示しております。

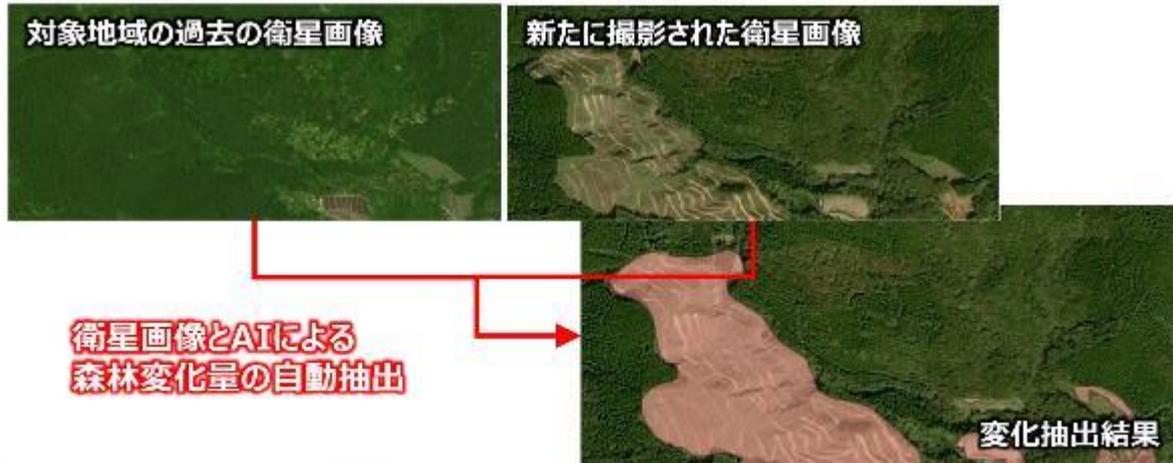
### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 【森林】 衛星×AI

所有者・管理者の業務負担の軽減し、森林の健全な育成と産業振興を推進

### 人工衛星とAIで森林管理業務を効率化



© PASCO CORPORATION

24

PASCO

次は、森林分野です。

ここに示す画像は、二時期の衛星画像を AI を使って自動的に変化量を抽出し森林管理業務の効率化を支援するものでございます。

本サービスによって、森林の健全な管理と、産業振興を進める森林所有者や自治体の業務負担の軽減に努めております。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 【森林】 木質バイオマス資源プロジェクトに参画

間伐材のほか、災害時に発生する流木までを木質バイオマス資源として活用



### 資源と経済の循環を推進し、森林保全と地域活性化を支援

静岡県浜松市「夢プロジェクトさくま」



© PASCO CORPORATION

25

PASCO

森林分野でのもう一つの取り組みが、木質バイオマス資源の活用でございます。

地域のバイオマス資源を活用して森林の整備や地域の活性化を目指すために、静岡県浜松市では官民連携事業、夢プロジェクトさくまをスタートしております。

当社では、災害時に発生する流木や間伐材を木質バイオマス資源として活用する活動を空間情報とGIS技術で支援しております。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## 【衛星】データプラットフォーム「Tellus」

データ収集領域のアライアンスメンバーとして様々な活動に参加



### 衛星データの活用を推進



© PASCO CORPORATION

26

PASCO

続いて、衛星活用分野です。

経済産業省では、衛星データを活用したビジネスを創出することを目的に、図に示すように、政府衛星データのオープン&フリープラットフォーム Tellus の開発・運用を進めております。

当社は、衛星データの活用と流通促進の取り組みや衛星データを活用したソリューションの創出実績をもとに、Tellus のデータ収集領域のアライアンスメンバーとしてさまざまな活動に参画し衛星データの活用を推進しております。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 【物流】モノフルと連携サービスを開始

荷物を出庫するトラックの受付/予約業務と輸配送計画ソリューションの連携

▼  
物流業界の課題解決をワンストップで



© PASCO CORPORATION

27

PASCO

次は、物流分野です。

物流現場では、業務の効率化がより一層求められています。

具体的には、倉庫管理や出荷作業、それと配送業務が異なる組織が担うケースが多々あります。倉庫における出荷の待ち時間や作業時間と配車計画の連動が重要な課題となっております。

そこで、モノフル様のソリューションと当社のソリューションを連携することで、物流業界の課題を解決するサービスをワンストップで提供する体制の構築と提供を開始しております。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 【海外】 小沢海外功労賞を受賞

半世紀にわたる海外での革新的な地理空間情報業務の実績が評価

### 2020年9月小沢海外功労賞を受賞



© PASCO CORPORATION

28

PASCO

次は、海外部門です。

2020年9月に第39回小沢海外功労賞を受賞いたしました。これは、半世紀にわたる海外での革新的な地理空間情報業務の実績が評価されたものでございます。

前期まで海外子会社の業務の最適化に取り組んでまいりましたが、今期からはASEAN市場を中心とした新たな海外事業の戦略のアクションプランの策定を進めている最中でございます。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 災害緊急撮影

### 令和2年7月豪雨

1か月に及ぶ長期間にわたり緊急対応体制を維持  
延べ150名の社員を動員し、  
被災状況の迅速な把握、復旧・復興を支援



熊本県（球磨川）八代市下辨瀬付近  
SPOT衛星による被災状況の把握  
(上) 2019年撮影 / (下) 2020年7月4日撮影



最後に、今年7月に全国的に被害が及んだ令和2年7月豪雨への取り組みについてご紹介いたします。

この災害は、豪雨災害としては過去に類を見ない約1カ月という長期間にわたりました。当社では、緊急体制を維持し、延べ150名の社員を投入し迅速な被害状況の把握と復旧・復興支援に尽力してまいりました。

地図上に示す赤い丸は、人工衛星での撮影を試みたエリアでございます。また青い丸は、航空機を使って緊急撮影を実施したエリアでございます。

この活動の成果は、被災した自治体や災害対策本部に提供し復旧・復興に活用していただくほか、マスメディアの報道番組でも数多く使われました。

以上、特筆する今期の事業活動の状況をご説明いたしました。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

## 2021年3月期 〈3つの方針〉

### 「中期経営計画」達成に向けた中間年

#### 1 事業戦略の **形成**

セコムとの共想  
衛星活用事業戦略の創出  
未来（AI、イノベーション）人材の育成

#### 2 既存事業の **深化**

受注戦略による  
既存事業の拡大と利益率向上

#### 3 IoT基盤の **強化**

IoT時代の  
管理プロセスの省力化と  
サイバーセキュリティの強化

それでは最後に、2021年3月期の方針と業績予想についてご説明いたします。

先ほどご説明いたしました、中期経営計画の中間年となる今期はこの三つの方針を定めて取り組んでおります。

これらについて、具体的な施策は次に説明いたします。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

# 1

## 事業戦略の形成

### 成長に向けた事業戦略の形成へ

セコムとの共想による新たなビジネスを創出

#### 協業による事業創出

プラットフォームビジネス

地質業界No.1の応用地質とリスク情報プラットフォームを構築

衛星活用ビジネス

国産先進光学衛星「ALOS-3」打ち上げ計画が2021年度に延期  
ASEAN地域における衛星活用を推進

未来人材（イノベーション・AI）の育成

まず一つ目の、事業戦略の形成でございます。

中長期的な企業成長を維持するためには、常に新しいビジネスモデルの構築に挑戦し続けなければなりません。そこで、これまでの活動成果の中から新たなビジネスの創出に取り組んでおります。

その一つが、セコムとの共想による新たなビジネスの創出でございます。セコムの商品企画力と営業力、そして当社の空間情報の技術力が融合して新たなビジネスの創出に取り組んでおります。

もう一つは、協業による事業創出でございます。プラットフォームビジネスや衛星活用ビジネスの創出に取り組んでおります。

そしてそのためにも、これまで続けてきました未来人材、つまりイノベーション人材とAI人材の育成を継続してまいります。

#### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## 成長の屋台骨である国内事業の深化

## 価格競争からの脱却

競争入札から、**技術優位性**が発揮できる  
プロポーザル方式へ

## 生産体制に即した受注戦略

**生産能力、生産稼働率**を  
総合的に判断した受注推進

## 生産プロセスの見直し

AI、RPAなどを活用した  
生産の**自動化・省力化**を推進

## 期間契約型サービスの拡大

クラウド方式などの**月額利用料収入**を  
得る期間契約型サービスを推進

二つ目は、既存事業の深化でございます。

海外事業の健全化の結果、国内事業の重要性がさらに高まってまいりました。これまでの取り組みによって一定の成果を上げてきましたが、さらに加速することが必要となっております。

具体的な施策はここに四つ挙げられております。

一つ目は、価格競争からの脱却。二つ目は、生産体制に即した受注戦略。三つ目は、生産プロセスの見直し。四つ目は、期間契約型サービスの拡大。

以上の四つを進めておるところでございます。

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## 事業継続体制を強化

## 管理プロセスの省力化

本社管理部門のスリム化と  
管理プロセスの自動化、省力化

## 働き方の多様化

多様な働き方への対応に向けて  
人事制度の改定、環境整備

## 事業継続の確保

いかなる危機下でも  
事業を継続できる体制へ強化

## IoT時代のセキュリティ強化

サイバーセキュリティの強化  
基幹システムの増強

三つ目のIoT基盤の強化でございます。

信頼される企業であるためには、事業継続体制の強化が必要不可欠でございます。

そのために、ここに示す四つの施策を進めております。

一つ目は、本社管理部門のスリム化と管理プロセスの省力化でございます。

二つ目は、人事制度の改定や環境整備による多様な働き方への対応強化でございます。

三つ目は、今般の新型コロナウイルスや首都直下型地震の発生に備えた事業継続体制の強化でございます。

最後、四つ目は、サイバー攻撃などに対するセキュリティ強化を継続的に行っているところでございます。

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

## 2021年3月期連結業績予想

(単位：百万円/百万円未満切捨て)

	2020年3月期実績	2021年3月期予想値	前期比増減	
売上高	54,142	53,300	-842	-1.6 %
営業利益	3,547	3,000	-547	-15.4 %
経常利益	3,506	2,900	-606	-17.3 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,472	1,700	-1,772	-51.0 %
年間配当金 (1株あたり)	25円	25円	-	-

### パスコグループ中期経営計画 2018-2022 <目標>

**2022年度 (2023年3月期) グループ連結営業利益額を倍増**  
2018年3月期 20億円 から、2023年3月期 40億円 へ

© PASCO CORPORATION

35 PASCO

このような活動により 2021年3月期の業績は、売上高 533 億円、営業利益 30 億円、経常利益 29 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 17 億円と予想しております。

減収予想については、先ほど日根から説明がありましたとおり、前期中の北米子会社の連結除外の影響によるものでございます。減益予想につきましては、前期の北米子会社の株式譲渡に伴う売却益の計上などの一時的な利益による反動減となっております。

この計画は、中期経営計画に掲げる 2023年3月期の営業利益 40 億円の達成に向けて着実に利益を積み上げる堅実な経営計画を反映したものでございます。

なお、年間配当金につきましては、1株当たり 25 円を予想しております。

最後になりましたが、パスコグループは持続的な企業成長に向けて利益体制の変革に真剣に取り組んでまいります。引き続きご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

以上で私からのご説明を終了させていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

 **SCRIPTS**  
Asia's Meetings, Globally

## 質疑応答

---

**司会**：ありがとうございました。それでは質疑応答に入らせていただきます。ご質問される方は挙手をお願いいたします。

なお、この IR ミーティングは、質疑応答部分も含め全文を書き起こして公開する予定です。従いまして、氏名、会社名を名乗っていただいた場合は、そのまま公開されます。もし匿名を希望される場合は、氏名は省略していただいて結構です。

それでは、どうぞよろしくをお願いいたします。

いかがでしょうか。せっかくの機会でございますので、ご質問がございましたらどなたかどうぞ。特にないようでございます。

念のため、会社様から何か追加事項がございましたら、いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上をもちまして、本日の説明会を終了いたします。どうもありがとうございました。

**島村**：ありがとうございました。

[了]

---

### 脚注

1. 音声不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載

---

### サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com



## 免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行わないものとします。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

---

## サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375  
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

